



大塚先生より



新型コロナウイルス感染症(おそらくオミクロン株)が全国で猛威を振っています。子どもの罹患者は少ないはずでしたが、感染力が強いため患者数が増え、家族間感染が多く、必然的に小児患者が多くなりました。幸いなことに小児の重症患者は少ないようです。

このように患者数が増えると、おそらく2歳未満児基礎疾患のある児において重症化リスクが増大することが報告されています。

今のところ小児に対する治療薬は開発されていないので、ワクチン接種しか感染を防ぐ、軽症化させる方法はないといえます。もちろん健康な人には接種のメリット・デメリット(副反応など)があるため本人・養育者も十分な理解をし、接種するかどうかを決める必要があると思います。



小児科外来より

雪がとて多く寒い日が続いています。小児科では咳や鼻水、発熱など風邪症状で受診する子どもが増えてきています。

全国的に、新型コロナウイルス感染症の流行もあり、必要に応じて検査をしています。

マスク着用、手指消毒の徹底に努め感染に気を付けましょう。



手を洗おう



マスクしよう



消毒しよう

【厚生労働省・読談社 共同企画】「JICA共催」 漫画『はたらく細胞』「新型コロナウイルス編」「感染予防編」

みなさんは「働く細胞」という漫画をご存知ですか?人間の細胞を擬人化した漫画で、ウイルスや細菌が体内に侵入した時・アレルギー反応が起こった時・けがをした時など、白血球と赤血球を中心とした体内細胞の活躍を描いた話題の作品です。『はたらく細胞』ムービングコミックは2022年3月31日まで無料配信されています。新型コロナウイルス感染症の理解を深めることにより、感染予防の大切さを伝えています。

【ムービングコミック配信サイト】You Tubeチャンネル日本語版

「新型コロナウイルス編」<https://www.youtube.com/watch?v=0WZJ32NqWUA>

「感染予防編」<https://www.youtube.com/watch?v=z-d8Nxbpbms>



病児保育室の利用について



新型コロナウイルス感染症の流行につき、予約の際に発熱問診を行っております。また、必要時には受診や検査をお願いしております。ご利用までに少しお時間をいただいておりますが、感染拡大防止・感染予防対策のため、ご協力をお願いいたします。

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

TEL (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス happy@akita.jcho.go.jp ※メールでの予約対応はいたしません

次号は5月発行の予定です

